

RX E1/E20エミュレータデバugga ご使用上のお願い

RX E1/E20エミュレータデバugga使用上の注意事項を連絡します。

- データフラッシュ領域へのダウンロードに関する注意事項
- プロテクトレジスタを操作するプログラムの実行に関する注意事項

1. 該当製品

- CubeSuite+ V1.01.00～V1.03.00に含まれるRX E1/E20エミュレータデバugga
- RX E1/E20エミュレータデバugga V.1.02.00 および V.1.03.00
(統合開発環境 High-performance Embedded Workshop用)

2. データフラッシュ領域へのダウンロードに関する注意事項

2.1 内容

データフラッシュ領域にダウンロードデータを正しく書き込めない場合があります。

2.2 発生条件

以下の条件をすべて満たす場合に発生します。

(1) デバugga対象マイコン

RX610グループ, RX621グループ, RX62Nグループ,
RX62Tグループ, RX62Gグループ

(2) データフラッシュ領域へのダウンロードを上書き指定している場合

- CubeSuite+に含まれるRX E1/E20エミュレータデバugga
プロパティパネルの[ダウンロード・ファイル設定]タブの、
「ダウンロード前にデータフラッシュROMを消去する」で「いいえ」を
選択している。

- RX E1/E20エミュレータデバugga
(統合開発環境 High-performance Embedded Workshop用)
[コンフィグレーションプロパティ] ダイアログボックスで

[内蔵フラッシュメモリの上書き]ページに、データフラッシュ領域を指定している。

2.3 回避策

データフラッシュ領域へのダウンロード上書き機能は使用しないでください。

- CubeSuite+に含まれるRX E1/E20エミュレータデバッガ
プロパティパネルの[ダウンロード・ファイル設定]タブの、
「ダウンロード前にデータフラッシュROMを消去する」で「はい」を
選択してください。
- RX E1/E20エミュレータデバッガ
(統合開発環境 High-performance Embedded Workshop用)
[コンフィグレーションプロパティ] ダイアログボックスで
[内蔵フラッシュメモリの上書き]ページに、データフラッシュ領域を
指定しないでください。

3. プロテクトレジスタを操作するプログラムの実行に関する注意事項

3.1 内容

プロテクトレジスタ(PRCR)のbit2(PRC2)に"1" (プロテクト解除状態)をセットしているにも関わらず、"0"(プロテクト状態)にクリアしてからプログラムの実行を開始します。

3.2 発生条件

以下の条件をすべて満たす場合に発生します。

- (1) RX210グループをデバッグする場合
- (2) プログラムの実行開始前に、プロテクトレジスタ(PRCR)のbit2(PRC2)に
"1" (プロテクト解除状態)がセットされている場合

[該当するプログラム実行]

- CubeSuite+に含まれるRX E1/E20エミュレータデバッガ
実行、ブレークせず実行、ステップ・イン、ステップ・オーバー、
リターン・アウト、ここまで実行
- RX E1/E20エミュレータデバッガ
(統合開発環境 High-performance Embedded Workshop用)
実行、フリー実行、ステップイン、ステップオーバ、ステップアウト、
カーソル位置まで実行

3.3 回避策

プログラム中で、プロテクトレジスタ(PRCR)のbit2(PRC2)を"1"にセットする命令から、"0"にクリアする命令までの間は、ブレークしないでください。

4. 恒久対策

- CubeSuite+に含まれるRX E1/E20エミュレータデバッガ
V2.00.00で改修する予定です。
- RX E1/E20エミュレータデバッガ

(統合開発環境 High-performance Embedded Workshop用)
アップデートで改修する予定です。リリース日程は検討中です

[免責事項]

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。
ニュース本文中のURLを予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。

© 2010-2016 Renesas Electronics Corporation. All rights reserved.